

公表

事業所における自己評価総括表（放課後等デイサービス）

○事業所名	多機能型プラットホーム・かもべ(単位1)		
○保護者評価実施期間	R7年2月17日		~ R7年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数) 2
○従業者評価実施期間	R7年2月17日		~ R7年3月4日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	9	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	R7年3月12日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	新事業所に移転し、バリアフリー、天井走行リフトの整備、広い生活空間の確保がされたことで、新たな取り組みができるようになった	<ul style="list-style-type: none"> * 定期的にトイレでの排泄を誘導 * 成長・発達に応じたリフトの活用 	<ul style="list-style-type: none"> * 各利用者の成長・発達に合わせた環境の工夫 * 非常勤リハスタッフを交えての支援内容の検討
2	必要な医療ケアが安全に提供できている	<ul style="list-style-type: none"> * 利用児のスケジュールをスタッフで共有し確認できるボードの作成や服薬等のダブルチェックの徹底 * 複数のスタッフで健康状態を確認している 	<ul style="list-style-type: none"> * 声出し確認の徹底（特に忙しいときなど抜かりがないか確認する） * 新たな処置やケアが追加された際には勉強会を開く
3	保護者と密な情報共有により、共通理解ができている	<ul style="list-style-type: none"> * 連絡帳だけでなく、送迎時に直接、保護者と話し、コミュニケーションを図っている * 保護者から相談があった時には、その内容を多職種で検討し、対処法等を提案している 	<ul style="list-style-type: none"> * サービス利用中の状態変化や服薬など、気になることがある場合は、その都度こまめに保護者に連絡、確認する

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	全員そろってのミーティングの時間が取れない	<ul style="list-style-type: none"> * 勤務日・勤務時間が一律でないことや利用前後には送迎があるため、全員が揃うことがない 	<ul style="list-style-type: none"> * 定期的なミーティングの日を設定 * Zoom等の活用で全員参加につなげる
2	地域で他の子どもも活動する機会がない	<ul style="list-style-type: none"> * 医ケア児が多く、感染予防が優先される * 利用児ごとに経管栄養等、必要な医療ケアの時間が異なるため、時間調整が難しい * 医ケア児が外出する際に、同行する看護職員の確保 	<ul style="list-style-type: none"> * 他の子どもとの活動は難しいが、祝日や長期休みには、散歩や買い物などできるだけ地域に出かけ、地域の方に事業や医療ケア児のことを知ってもらおう
3			